

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
映像リテラシーE1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	平岩基			実務 経験	有	職種	CM制作会社、広告代理店、映画会社				
授業概要											
「美」「心理」という視点からメディアコミュニケーション全般を学ぶ。											
到達目標											
映像クリエイティブのパターンを知ること、映像手法の引き出しを増やすことができる。映像の本質を知ること、業務遂行時により柔軟な対応ができるようになる。なぜその映像が生まれたのか、どのように利用されているのか。紹介する映像・資料を咀嚼し、自らの専門領域に応用できるようになる。											
授業方法											
毎回設定されたテーマ別に、アーカイブ映像を交えながら、「サンプル視聴」→「ポイントの整理」→「定着」を行う。基本的に座学であるが、積極的な参加を促すために「アンケート」「小テスト」などを適宜実施する。授業終わりに質問を受け付ける。											
成績評価方法											
学期末に試験を行う。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席しない者は、定期試験を受けることができない。遅刻・途中退出をしないこと。（正当な理由がある場合は、その旨、申し出ること）授業中に内部資料を扱うことがあるため、授業内容をSNSに書き込むことを禁ずる。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に提示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス／映像話法とは何か、映像の意味と役割を学ぶ										
第2回	広告概論(1)ターゲットとタレント、セールスポイント										
第3回	シズル感とは何か、食べたくなる映像に作り方										

2022年度 日本工学院八王子専門学校

放送芸術科

映像リテラシーE1

第4回	～第5回 CM概論／日本のCM史初期のCMの特徴、発展期のCMの特徴
第6回	キャラクターとは何かを学ぶ
第7回	～第8回 アニメについて学ぶ世界のアニメ史、日本のアニメ史
第9回	コマドリの魅力について学ぶ
第10回	映像と音の相乗効果について学ぶ
第11回	効果音（フォーリー、BGM）の効果について学ぶ
第12回	商業ソングの影響について学ぶ替え歌、オリジナル曲、ジングルの活用法
第13回	～第14回 ダンスの歴史チャップリンからK-POP、バレエからミュージカルまで
第15回	総復習